

---

---

茨城県



# 外国人材に 選ばれる県づくり

---

茨城県産業戦略部労働政策課雇用促進対策室

---

---

最終更新：2026年4月7日

# 目次

- 01 - 本県における外国人材活躍の現状
- 02 - 外国人材の確保・採用について
- 03 - 外国人材の受入環境整備について
- 04 - 外国人材の定着に資するスキルアップ支援について
- 05 - 外国人版いばらき幸福度指標について

---

---

01

# 本県における外国人材活躍の現状

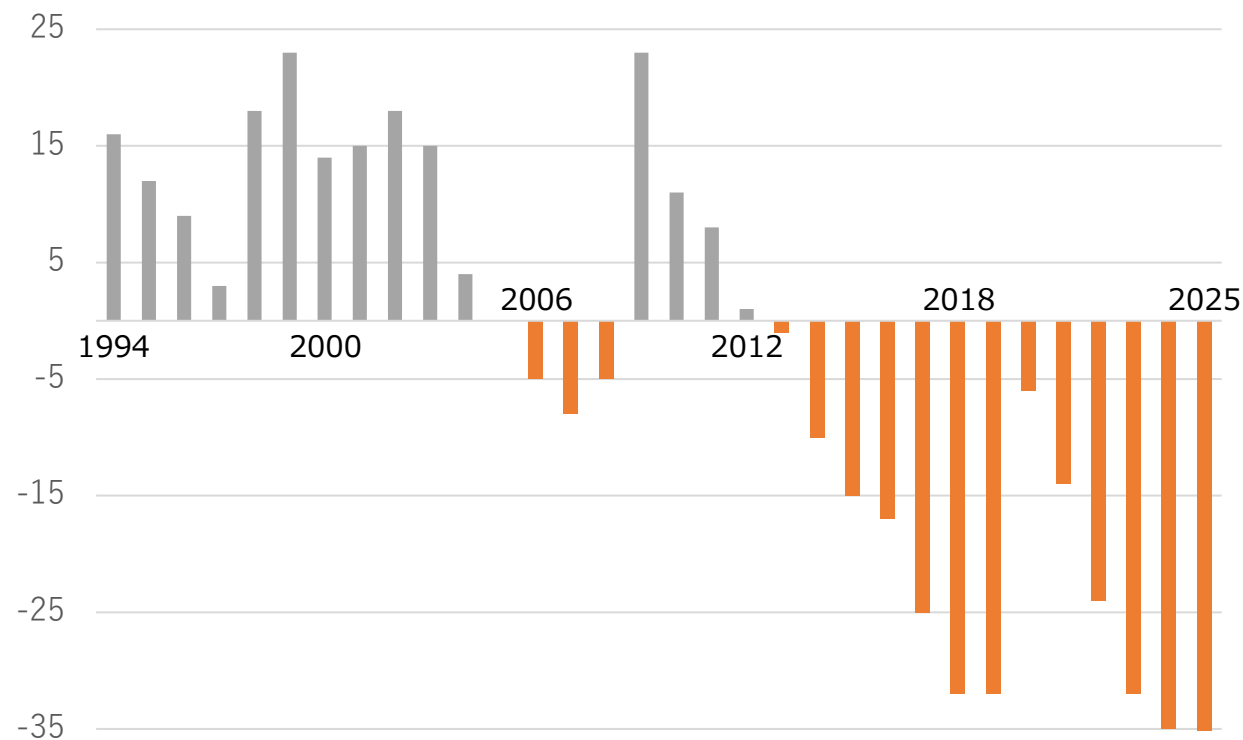
01



# 深刻な 人手不足に直面

少子高齢化の影響から、近年の日本における  
人手不足は深刻な社会問題となっています。

日銀短観 雇用人員判断DI



# 01

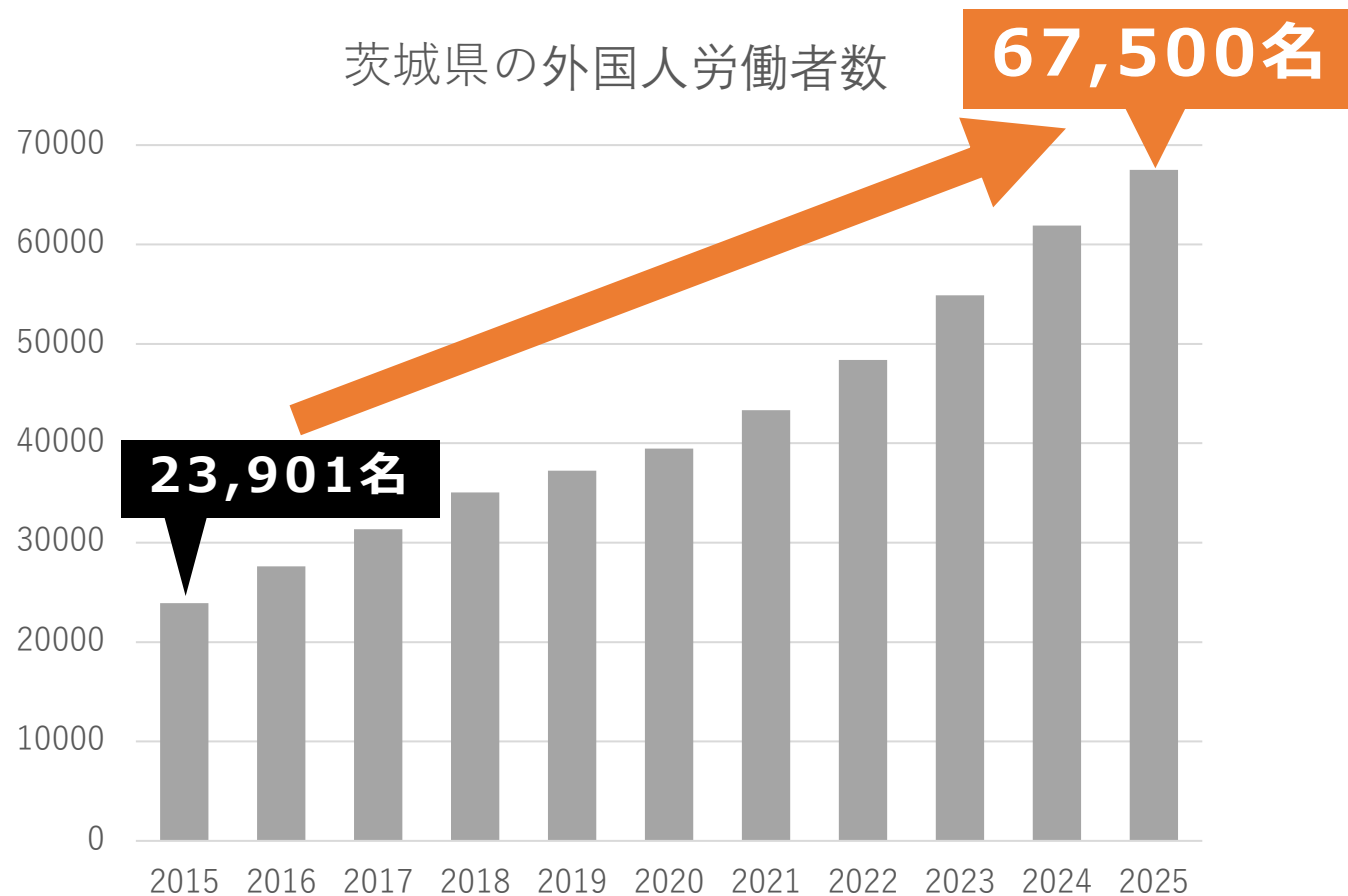
## 本県における外国人材活躍の現状

茨城県の  
在留外国人数：106,490人  
外国人労働者：67,500人

県内の外国人労働者数は

**10年**で  
**2.5倍以上増**

茨城県の外国人労働者数




# 01

## 本県における外国人材活躍の現状

人数・事業者数とも  
全国第10位


外国人労働者数

67,500名

前年比9.0%増 

外国人を雇用している  
県内事業者数

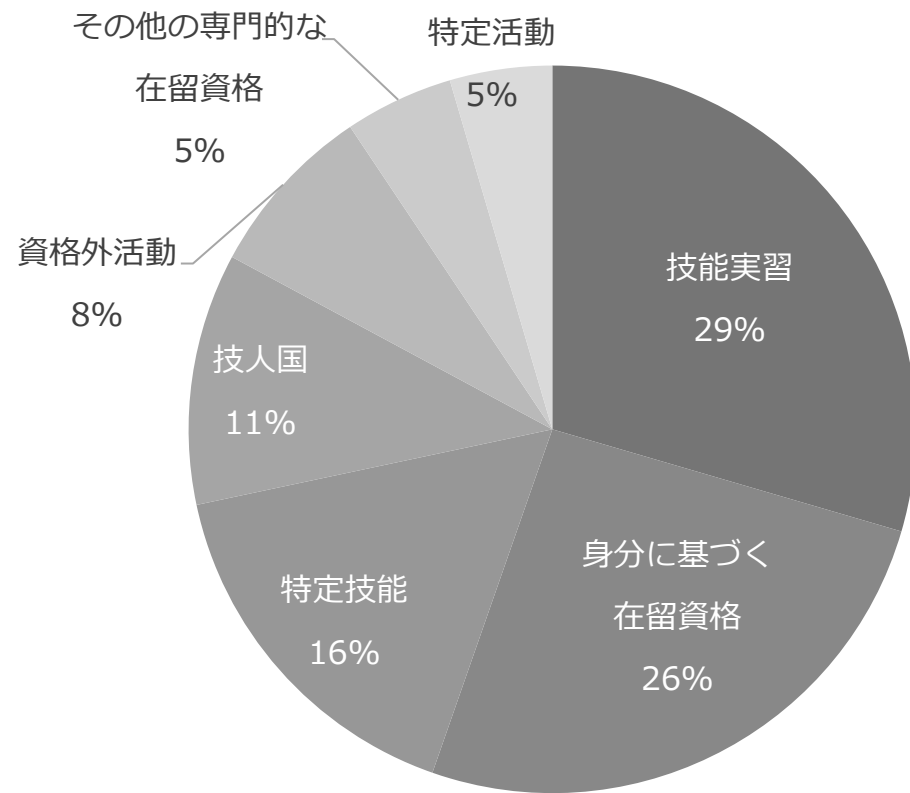
10,156事業所

前年比7.6%増 

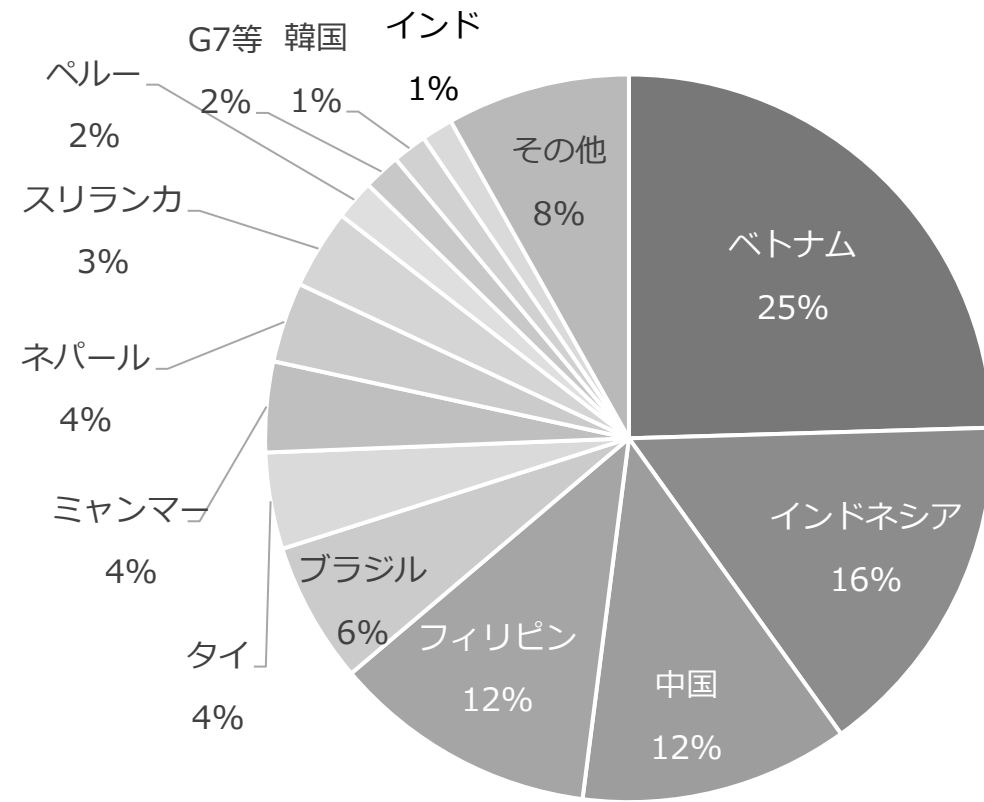
# 01

## 本県における外国人材活躍の現状

### 在留資格別



### 国籍別





## 外国人材の 活躍が不可欠

本県が将来にわたり経済力のある豊かな社会を構築するためには、外国人材の活躍が不可欠です。

# 01

## 茨城県が行う取組の全体像

### 外国人材の確保・採用



外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



海外教育機関等と  
協力覚書を締結



県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立

### 受入環境整備



優良企業を認定



外国人材の  
適正雇用を促進



県内外国人向けに  
生活・教育支援を提供

### 定着に資するスキルアップ



日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援

確保から受入れ、定着までを一貫して支援

---

---

02

## 外国人材の確保・採用について

02



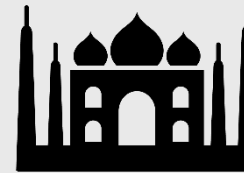
外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立



海外教育機関等と  
協力覚書を締結



インド人材に注目し  
受入れを推進



外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立



海外教育機関等と  
協力覚書を締結



インド人材に注目し  
受入れを推進

# 複雑な手続き等を 無償で支援

県内企業の人手不足の解消、県内産業を支える優秀な人材の確保、多文化共生社会の実現を図ることを目的として、外国人材の確保、受入れ環境整備に関する相談対応、日本語教育支援等を行うため、2019年4月に、全国に先駆けてセンターを創設。



▲茨城県外国人材支援センター外観

**専門アドバイザー  
による相談対応**

海外駐在、海外法人立ち上げなどの経験を有する専門アドバイザーが在留資格や外国人材受入体制整備等に関する相談に対応するとともに、企業向けにセミナー・個社別勉強会を開催。

**国内外の外国人材と  
就職マッチング支援**

覚書締結先の海外政府・教育機関や県内外の大学と連携し、**企業説明会やインターンシップ、面接会等**を実施。

**行政書士・社会保険労務士  
による無料相談**

煩雑な在留資格の諸手続き等を支援するため、行政書士・社会保険労務士による**無料相談会**を開催。

## 02

## こんな疑問・相談を解決します

在留資格の種類や更新手続きが複雑で、正しく対応できているか不安

自社の業種・職種で受け入れ可能な在留資格は何？

外国人材の就業規則や雇用契約で、日本人社員と異なる注意点は？

外国人材を採用したいが、何から始めればいいのか分からない

所在地 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館1階（水戸市千波町後川745）

サイト <https://ifc.ibaraki.jp/>

電話番号 029-239-3304 9:00～17:00（土日祝祭日及び年末年始を除く）

外国人材雇用にお悩みの方は  
是非センターにご相談ください





外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



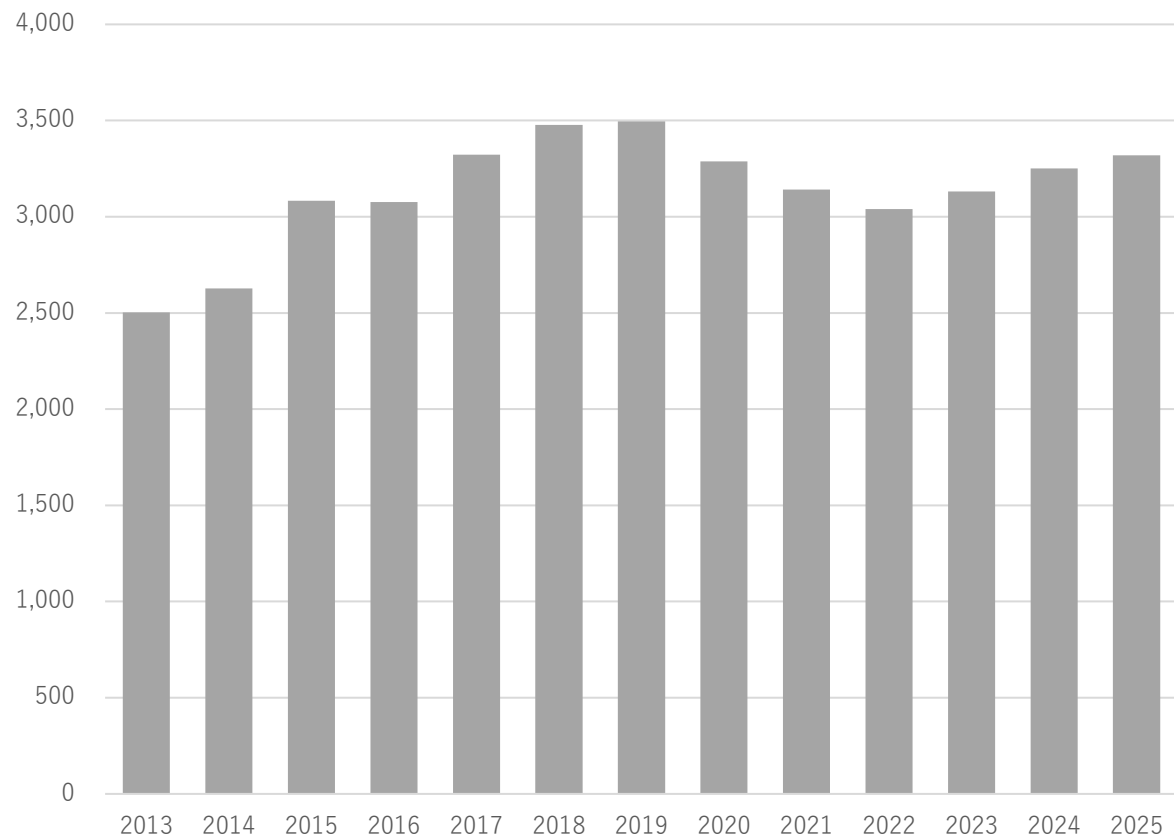
県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立



海外教育機関等と  
協力覚書を締結

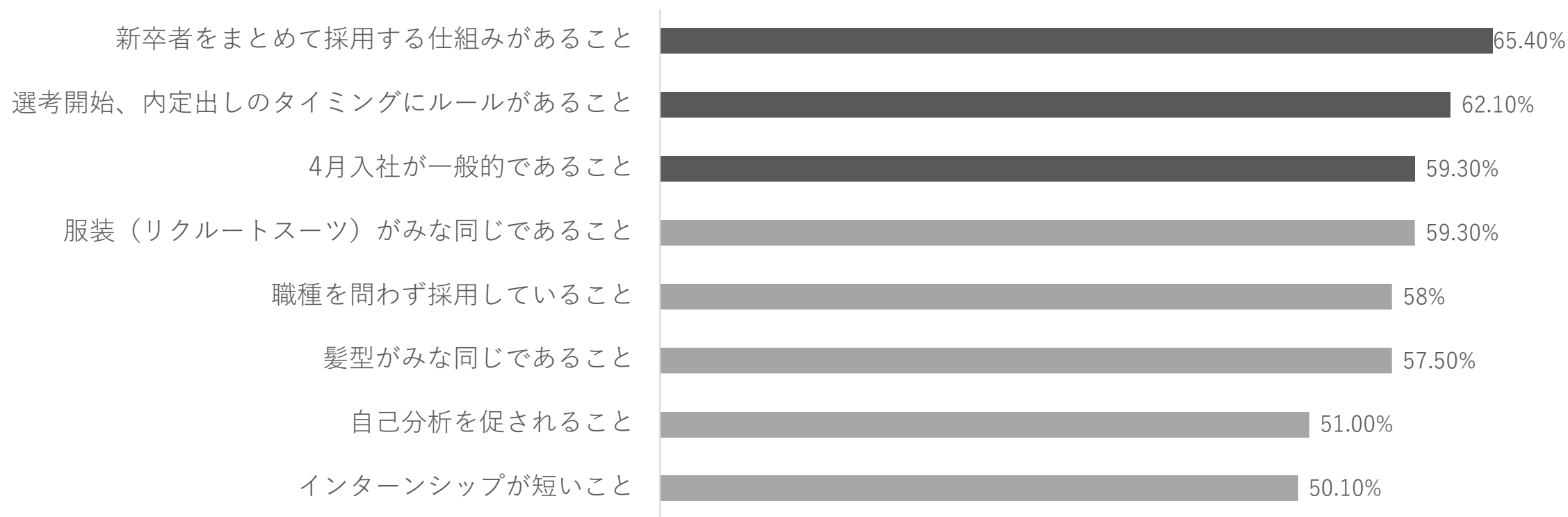


インド人材に注目し  
受入れを推進

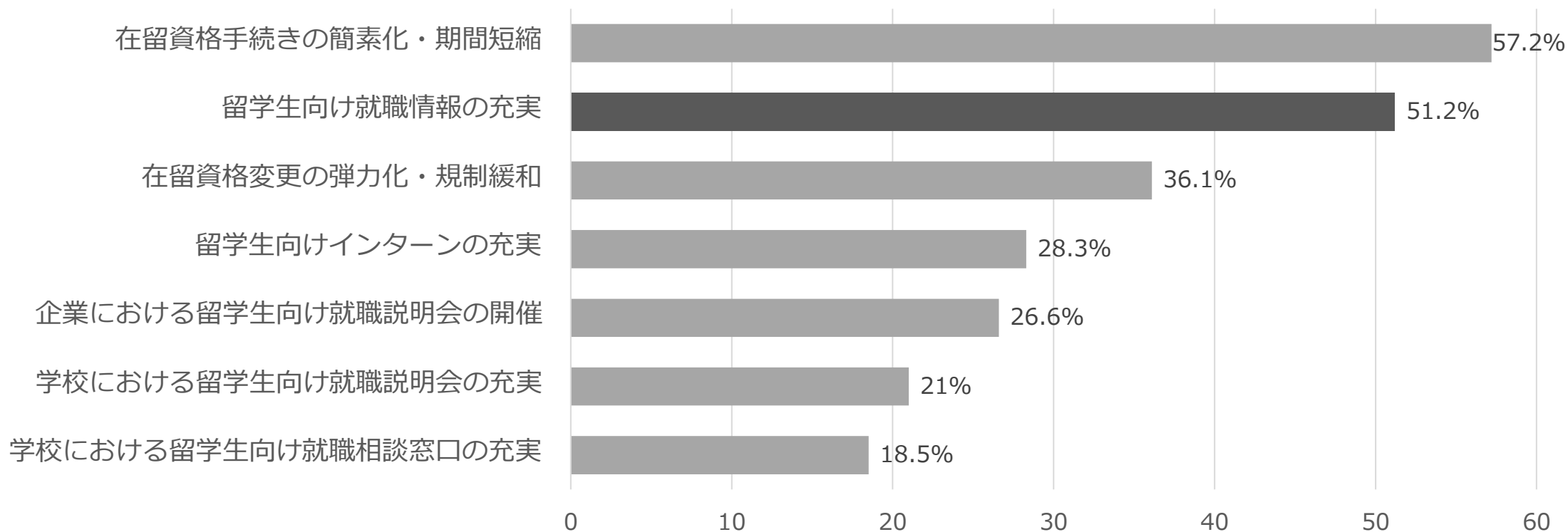


茨城県内の高等教育機関には  
約**3,300人**の留学生  
が在籍

## 日本の就職活動のあり方への違和感（外国人留学生アンケート）



## 就職活動時の要望（外国人留学生アンケート）



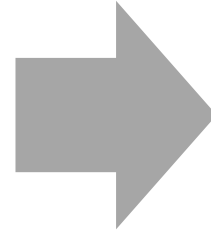
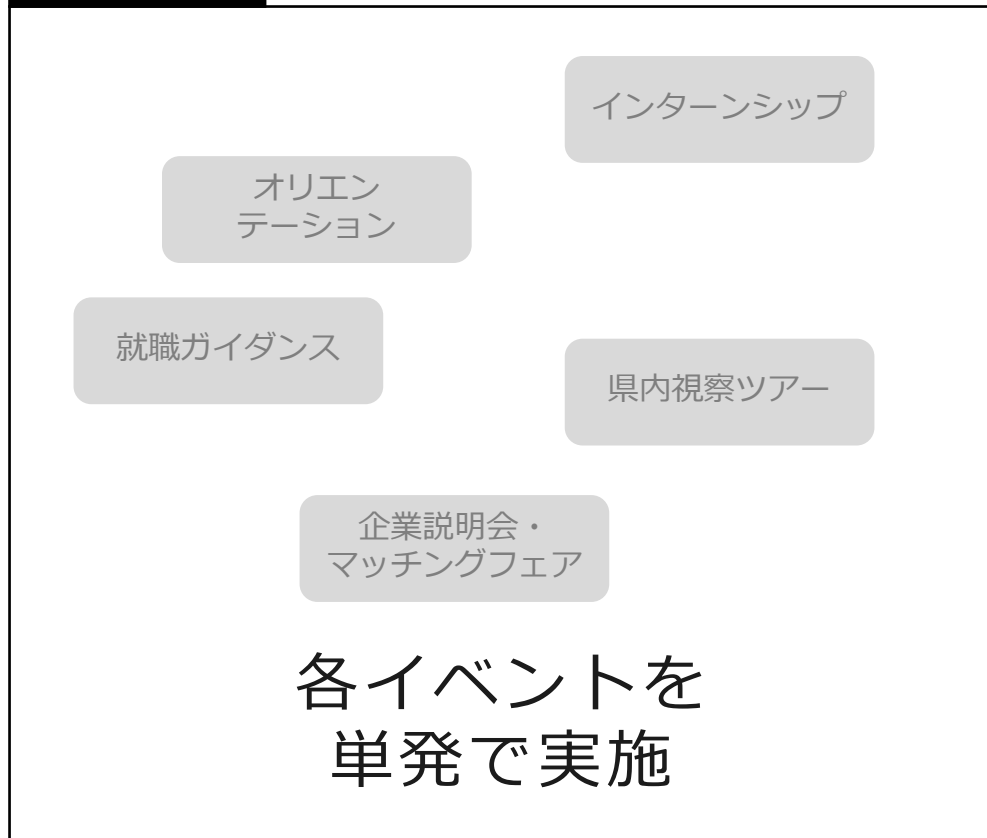
2024年8月

# 留学生の就職促進 コンソーシアムを設立

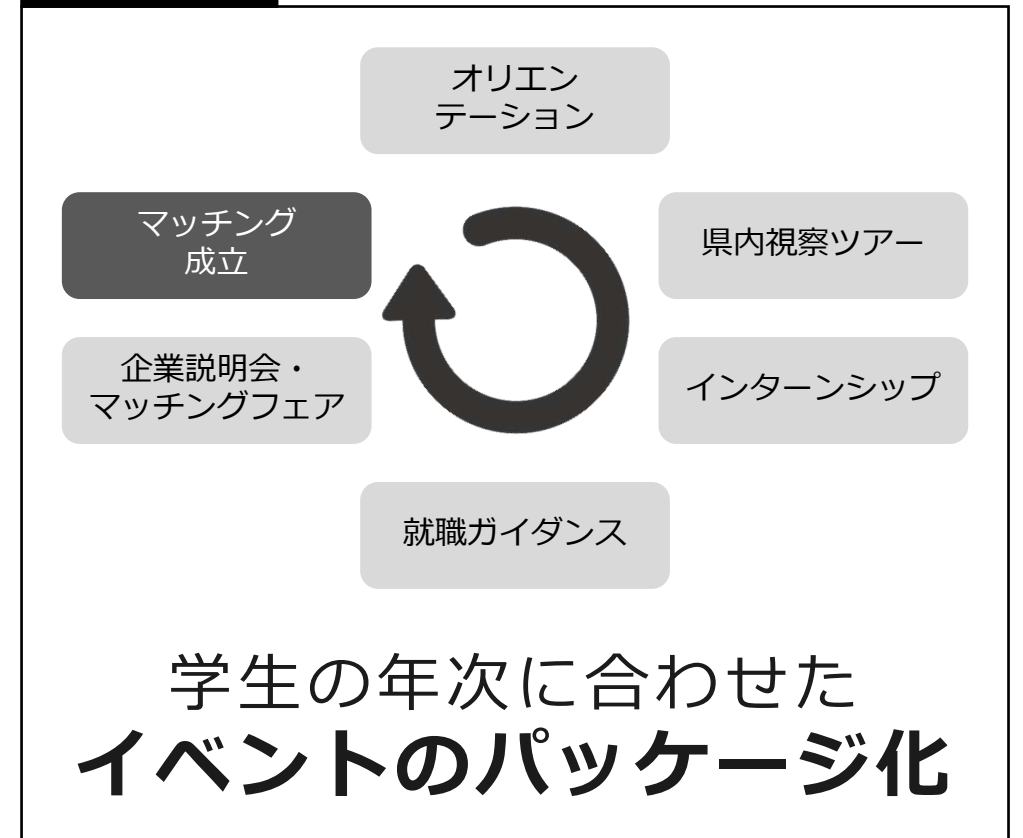
県内大学や茨城県経営者協会などの経済団体、茨城労働局、茨城県国際交流協会と連携し、コンソーシアムを設立。留学生向けのインターンシップや企業視察ツアーなどを共同で実施。



## Before



## After



オリエン  
テーション

# 留学生向け オリエンテーション 動画を作成

各大学等で活用できる共通動画を用意し、  
新入生向けオリエンテーションを効率的に開催。

## メンバーシップ型雇用の特徴 Characteristics of Membership-Based Employment

### 新卒一括採用

→ 卒業前に内定をもらい、同期と一斉入社

New Graduate Recruitment

→ Students secure job offers before graduation and start together.

### ポテンシャル採用

→ 未来の成長を期待して採用

Potential-Based Hiring

→ Companies recruit based on future growth potential.

### ジョブローテーション

→ さまざまな部署を経験しながらキャリアを築く

Job Rotation

→ Employees gain experience in various departments.

### 長期雇用

→ 会社に長く貢献することが重視される

Long-Term Employment

→ Employees are expected to contribute over time.

日本の就職活動は、企業が「長く育てること」を前提にしているため、海外の就職活動とは異なるルールがある。  
Since Japanese job hunting assumes long-term development, the hiring process differs from other countries.



県内視察ツアー

## 留学生による 県内視察ツアー を開催

県内企業等を訪問し、  
県内での就労について具体的なイメージを形成。

企業説明会・  
マッチングフェア

# チャレンジいばらき 就職フェアに 留学生が参加

2025年度には3回開催し、  
延べ117名の留学生が参加。





インターンシップ

# 留学生の インターンシップ を実施

2025年度は県内企業30社以上からご応募いただき、  
延べ20名以上の留学生がインターンを実施。



## 5days課題解決型

- 5日以上程度の期間
- 企業の実際の課題にグループワーク等で取り組む
- コーディネーターがサポートします



## オープンカンパニー

- 半日～1日
- 会社概要や業務内容の説明、職場見学の実施等



## 就労体験型

- 日数は事業所・学生の相談
- 実際の業務に従事し、就労を体験
- 学生の専攻に合う業務内容に限ります

興味があれば、  
QRコードから**お申込みを！**

実施時期や期間、コースは相談に応じます。

電話での相談もお受けいたします。

茨城県外国人材支援センター

**☎029-239-3304**



▲参加申込フォーム



外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立



海外教育機関等と  
協力覚書を締結



インド人材に注目し  
受入れを推進

ベトナム・タイニン省  
(旧ロンアン省)  
2019年11月～



介護技能実習生を受け入れ、介護福祉士等として育成する「茨城県コース」を実施。2024年度から製造業分野にも拡大した「製造業版茨城県コース」を展開中。

インドネシア教育大学  
2020年11月～



同大の学生を県立IT短大で留学生として受入れ、県内企業からの内定を獲得。このほか、県内企業でのインターンシップを開催。

新モンゴル学園  
2022年2月～



理系高度人材に興味を持つ県内企業の現地説明会を開催。2024年からは、新たにモンゴル国立科学技術大学とも連携を開始。

インド・アミティ大学  
2024年7月～



県が学生向けの日本語教育講座を開講。日本語教育に加え、県内企業の情報提供を行い、インド人材の確保を図る。

## 02

## 海外教育機関等との協力覚書

	ベトナム	インドネシア	モンゴル	インド
生産年齢人口 (2020年)	約6,800万人	約1.9億人	約220万人	約9.4億人
生産年齢人口 (2050年)	約6,900万人	約2.1億人	約290万人	約11.3億人
英語も通じるか	×	×	△	●
宗教上の配慮	特になし	ハラール食、 礼拝、ラマダン、 ヒジャブ等	特になし	牛肉NG ベジタリアン多
県内の コミュニティ	県内に広く在留	県内に広く在留	少数	つくば周辺等
監理団体数	多	多	少	少

ベトナム・タイニン省  
(旧ロンアン省)  
2019年11月～



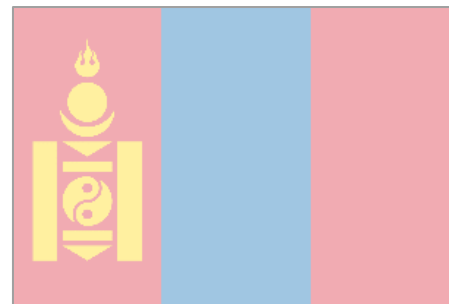
介護技能実習生を受け入れ、介護福祉士等として育成する「茨城県コース」を実施。2024年度から製造業分野にも拡大した「製造業版茨城県コース」を展開中。

インドネシア教育大学  
2020年11月～



同大の学生を県立IT短大で留学生として受入れ、県内企業からの内定を獲得。このほか、県内企業でのインターンシップを開催。

新モンゴル学園  
2022年2月～



理系高度人材に興味を持つ県内企業の現地説明会を開催。2024年からは、新たにモンゴル国立科学技術大学とも連携を開始。

インド・アミティ大学  
2024年7月～



県が学生向けの日本語教育講座を開講。日本語教育に加え、県内企業の情報提供を行い、インド人材の確保を図る。

# 「茨城県コース」により 介護・製造業人材を 受入れ・育成

「茨城県コース」は、タイニン省からの技能実習生を県内企業で受け入れ、特定技能2号等までのステップアップを支援することにより、本県及びタイニン省の産業を支える人材の育成を図るプログラムです。



## 介護分野において2021年度から実施中

1 期生  
2022.10～

県内6施設で

**13名**を受入れ

うち6名は特定技能で継続雇用。

2 期生  
2024.3～

県内4施設で

**8名**を受入れ



## 2024年度から 製造業版茨城県コースが 始動！

介護版で培ったノウハウを活用・横展開し  
製造業分野においても、技能実習生の  
受入れ・育成を図るプログラムを実施。

1期生  
2025.4～

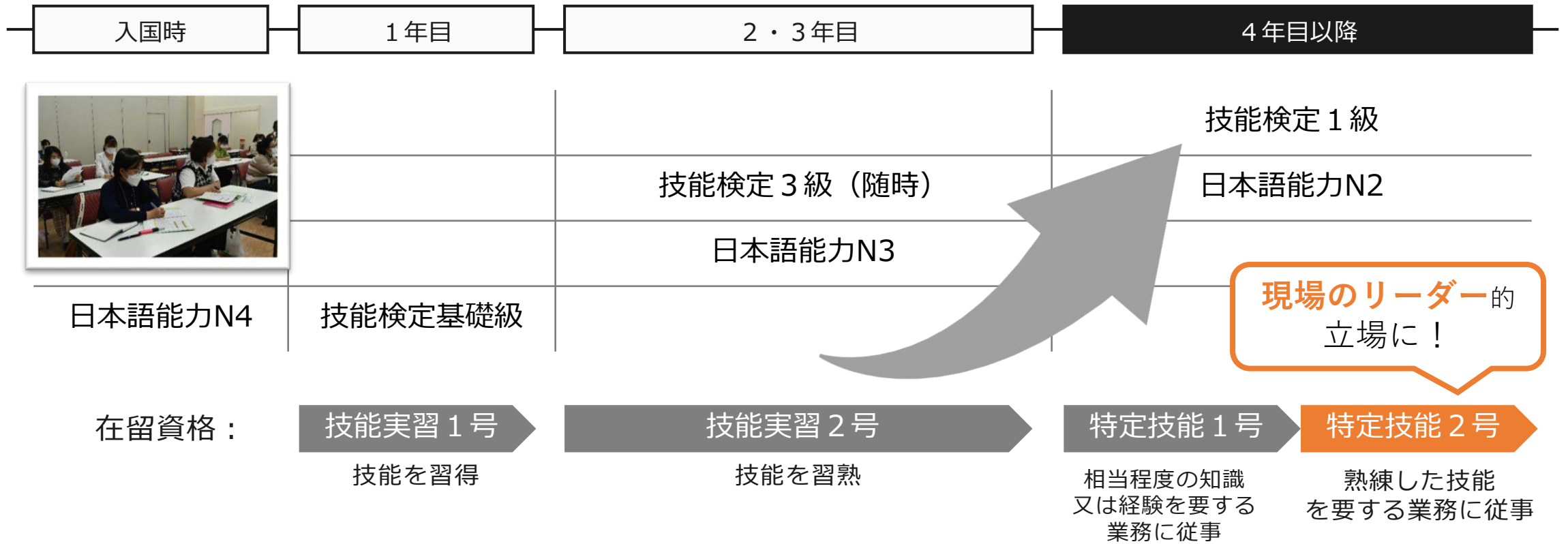
県内2社で  
**6名を受入れ**



## 02

# 海外教育機関等との協力覚書（ベトナム・タイニン省との取組）

育成イメージ



ベトナム・タイニン省  
(旧ロンアン省)  
2019年11月～



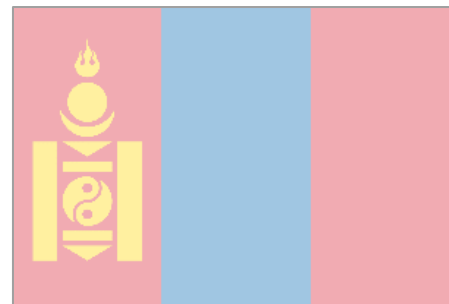
介護技能実習生を受け入れ、介護福祉士等として育成する「茨城県コース」を実施。2024年度から製造業分野にも拡大した「製造業版茨城県コース」を展開中。

インドネシア教育大学  
2020年11月～



同大の学生を県立IT短大で留学生として受入れ、県内企業からの内定を獲得。このほか、県内企業でのインターンシップを開催。

新モンゴル学園  
2022年2月～

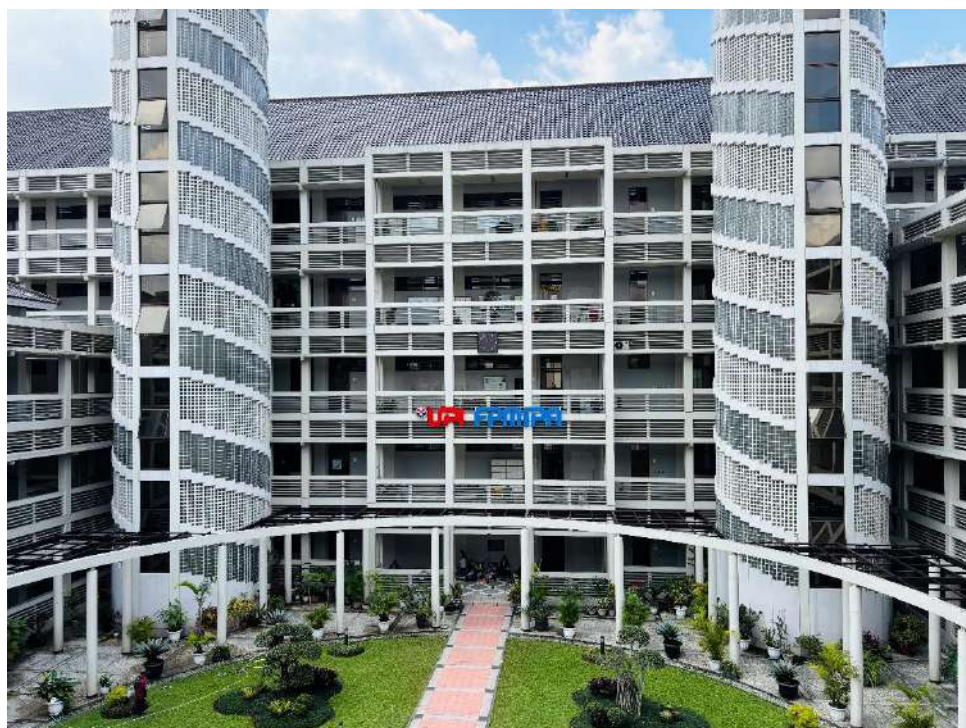


理系高度人材に興味を持つ県内企業の現地説明会を開催。2024年からは、新たにモンゴル国立科学技術大学とも連携を開始。

インド・アミティ大学  
2024年7月～



県が学生向けの日本語教育講座を開講。日本語教育に加え、県内企業の情報提供を行い、インド人材の確保を図る。



インドネシア国内の教育分野を牽引  
さらに多様な学部を擁する

**インドネシア有数の  
国立総合大学**

# インドネシア教育大の学生を 県立IT短大で 留学生として受入れ

2023年4月に来日した留学生2名は、  
昨年度、県内企業からの内定を獲得。





## 県内企業で インターンシップ生を 受入れ

インドネシア教育大学の学生3名が  
2024年8月から10月までインターンシップを実施

## 卒業生と企業を結ぶ 面接会を開催

2025年9月にオンライン面接（1次）を行い、  
10月下旬にジャカルタで面接（最終）を実施



ベトナム・タイニン省  
(旧ロンアン省)  
2019年11月～



介護技能実習生を受け入れ、介護福祉士等として育成する「茨城県コース」を実施。2024年度から製造業分野にも拡大した「製造業版茨城県コース」を展開中。

インドネシア教育大学  
2020年11月～



同大の学生を県立IT短大で留学生として受入れ、県内企業からの内定を獲得。このほか、県内企業でのインターンシップを開催。

新モンゴル学園  
2022年2月～



理系高度人材に興味を持つ県内企業の現地説明会を開催。2024年からは、新たにモンゴル国立科学技術大学とも連携を開始。

インド・アミティ大学  
2024年7月～



県が学生向けの日本語教育講座を開講。日本語教育に加え、県内企業の情報提供を行い、インド人材の確保を図る。

02

海外教育機関等との協力覚書（新モンゴル学園との取組）

企業説明会

県内視察ツアー

# モンゴル現地で 高専生向けの 企業説明会を開催

2025年6月



企業説明会

県内視察ツアー

# 新モンゴル学園生が 県内企業を視察

茨城県や県内企業についての理解を深め、  
良質な母集団になっています。

2026年1月



02

モンゴル国立科学技術大学との取組（2024年～）



**モンゴル現地**で  
大学生向けの  
**企業説明会**や**面接会**  
を開催

2025年1月

ベトナム・タイニン省  
(旧ロンアン省)  
2019年11月～



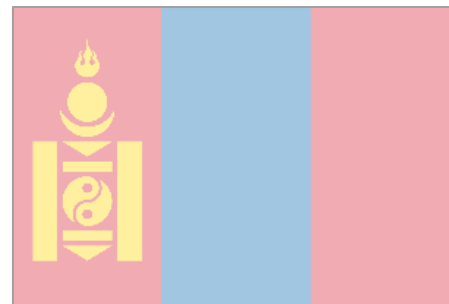
介護技能実習生を受け入れ、介護福祉士等として育成する「茨城県コース」を実施。2024年度から製造業分野にも拡大した「製造業版茨城県コース」を展開中。

インドネシア教育大学  
2020年11月～



同大の学生を県立IT短大で留学生として受入れ、県内企業からの内定を獲得。このほか、県内企業でのインターンシップを開催。

新モンゴル学園  
2022年2月～



理系高度人材に興味を持つ県内企業の現地説明会を開催。2024年からは、新たにモンゴル国立科学技術大学とも連携を開始。

インド・アミティ大学  
2024年7月～



県が学生向けの日本語教育講座を開講。日本語教育に加え、県内企業の情報提供を行い、インド人材の確保を図る。

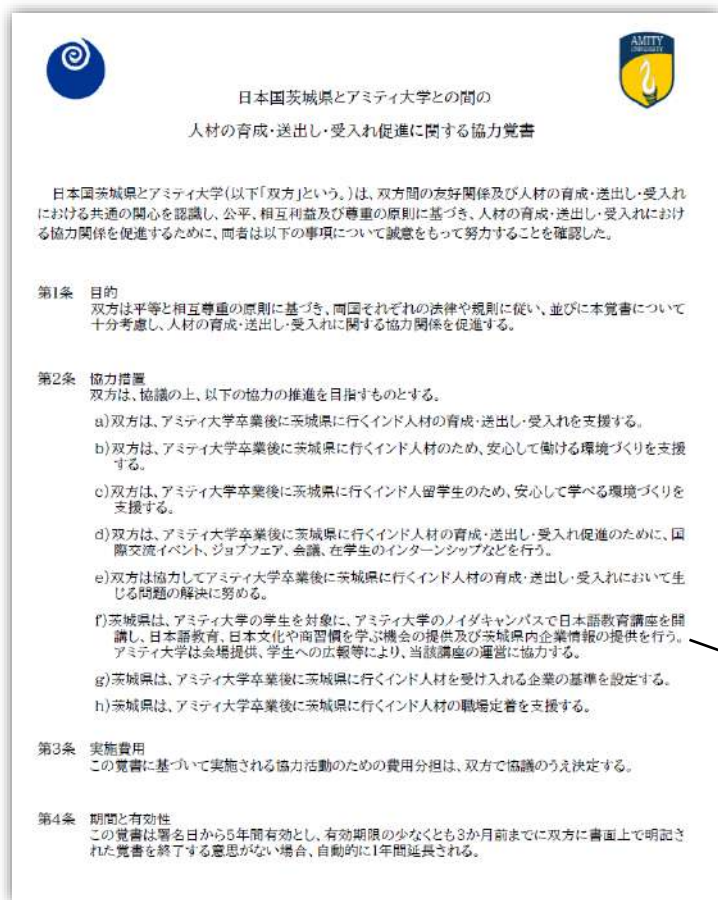
アミティ大学

人材の育成・送出し  
受入れ促進に関する

**協力覚書を締結**



▲2024年7月、インド・アミティ大学にて



## アミティ大学

覚書に基づき、大学内に

# 日本語講座を開講

2024年9月～

茨城県は、アミティ大学の学生を対象に、アミティ大学のノイダキャンパスで日本語教育講座を開講し、日本語教育、日本文化や商習慣を学ぶ機会の提供及び茨城県内企業情報の提供を行う。

アミティ大学は会場提供、学生への広報等により、当該講座の運営に協力する。

日本語教育をはじめ、県内企業の情報提供・PRを行い、  
**就職まで一気通貫したスキーム**を構築

日本語を学ぶ  
茨城を知る

現地視察ツアー

インターン等

県内での就労



▲日本語講師（写真手前）と受講生（写真奥）

### 1期生

**129名**の学生から応募があり  
**37名**を対象にスタート

茨城県での就労意欲や海外就職に対する家族の理解等、  
実際の就労に繋がる学生を選抜。

対象は3年生（主に工学部）で、2年間のコースとなります。

2024年9月～



▲ 2期生クラス開講式での記念写真

**2期生**

**132名**の学生から応募があり  
**36名**を対象に開講

IT系に加え、機械工学や自動車工学等を専攻する学生も選抜。  
日印の働き方の違い、日本で開催されるインド関連行事の紹介など、  
日本語能力だけではない授業を実施。

**2025年7月～**

02

海外教育機関等との協力覚書（アミティ大との取組）

# インド日本語講座の 現地視察ツアーを 実施

2025年2月

2026年1月



日本語講座受講生による  
**インターンシップ**  
を実施

2025年5～7月





## 日本語講座受講生等を対象に ジョブフェアを開催

県内企業9社がインド現地で企業説明・面接を実施。学生は日本語講座受講生のほか、デリー大学、ネルー大学等の学生も含め延べ629名が参加。うち191名が面接に進み、現在選考中。  
（資料作成時点で5社17名が採用予定）

2026年1月



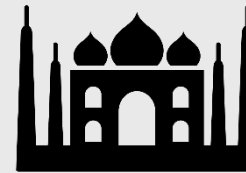
外国人材支援センターで  
就職マッチング・相談対応



県内留学生の就職促進  
コンソーシアムを設立



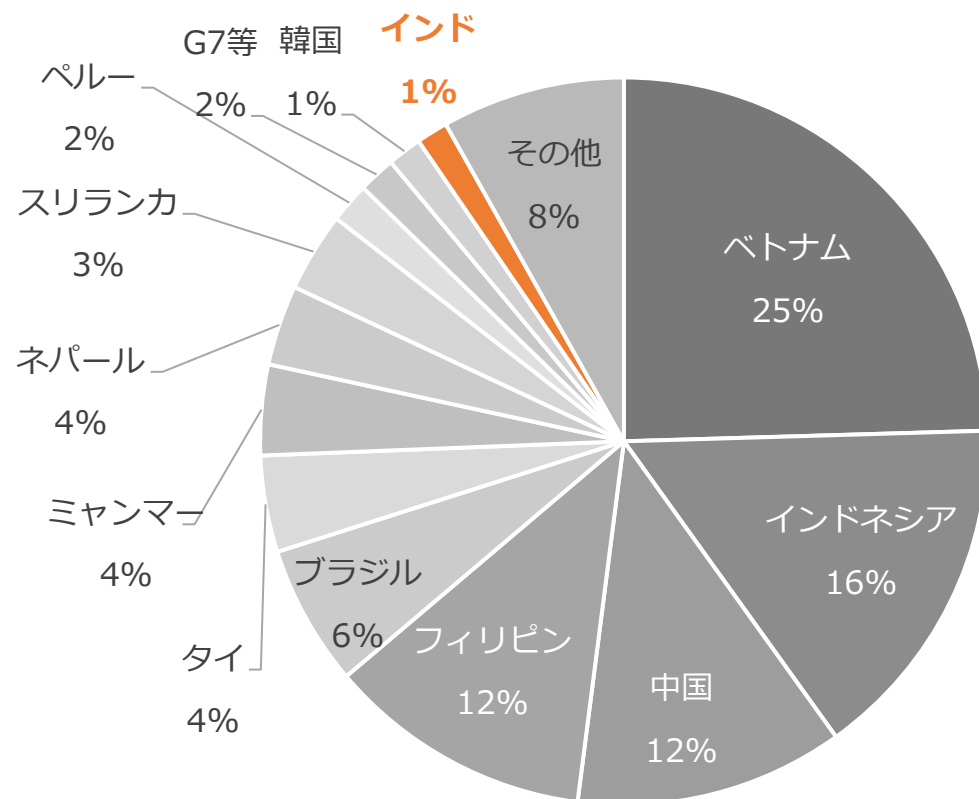
海外教育機関等と  
協力覚書を締結



インド人材に注目し  
受入れを推進

インド人材は  
県内外国人材の  
わずか1.4%

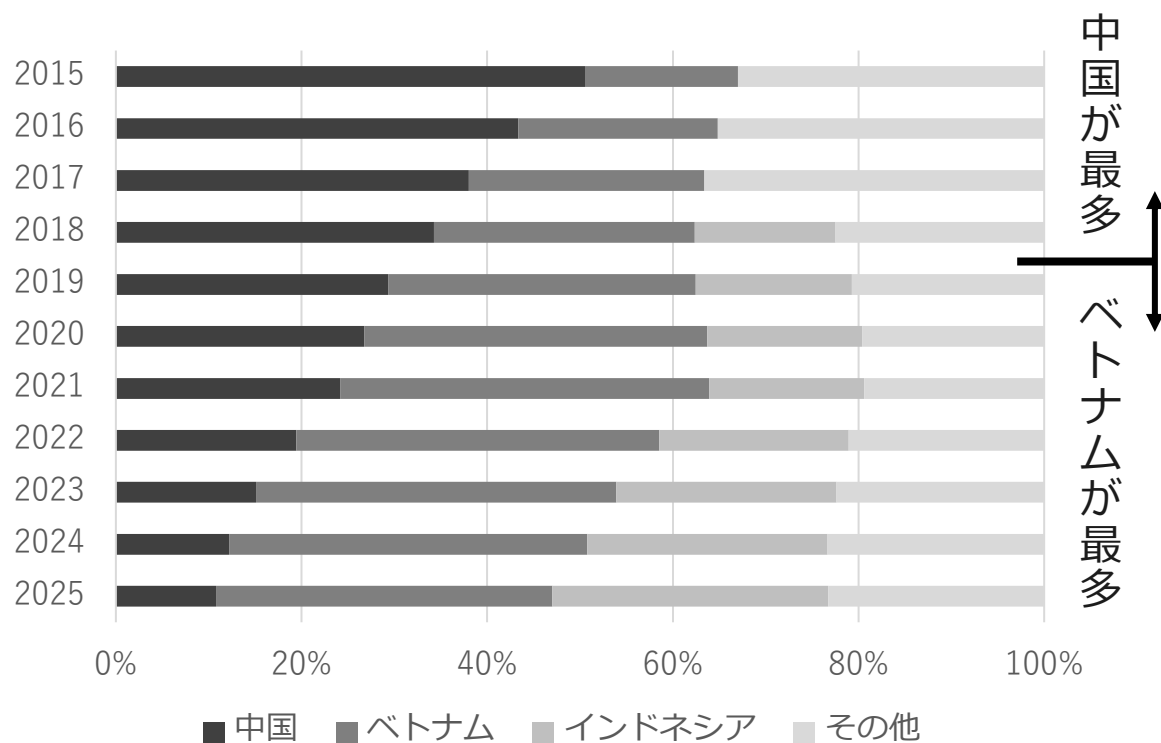
茨城県内の国籍別外国人労働者割合



## 02

## インドからの人材確保策について なぜインドなのか

県内技能実習生の送出し国推移



2019年  
主要送出し国は  
中国→ベトナムに遷移

2025年  
ベトナム人技能実習生数は  
前年同期比で減少に反転

## 02

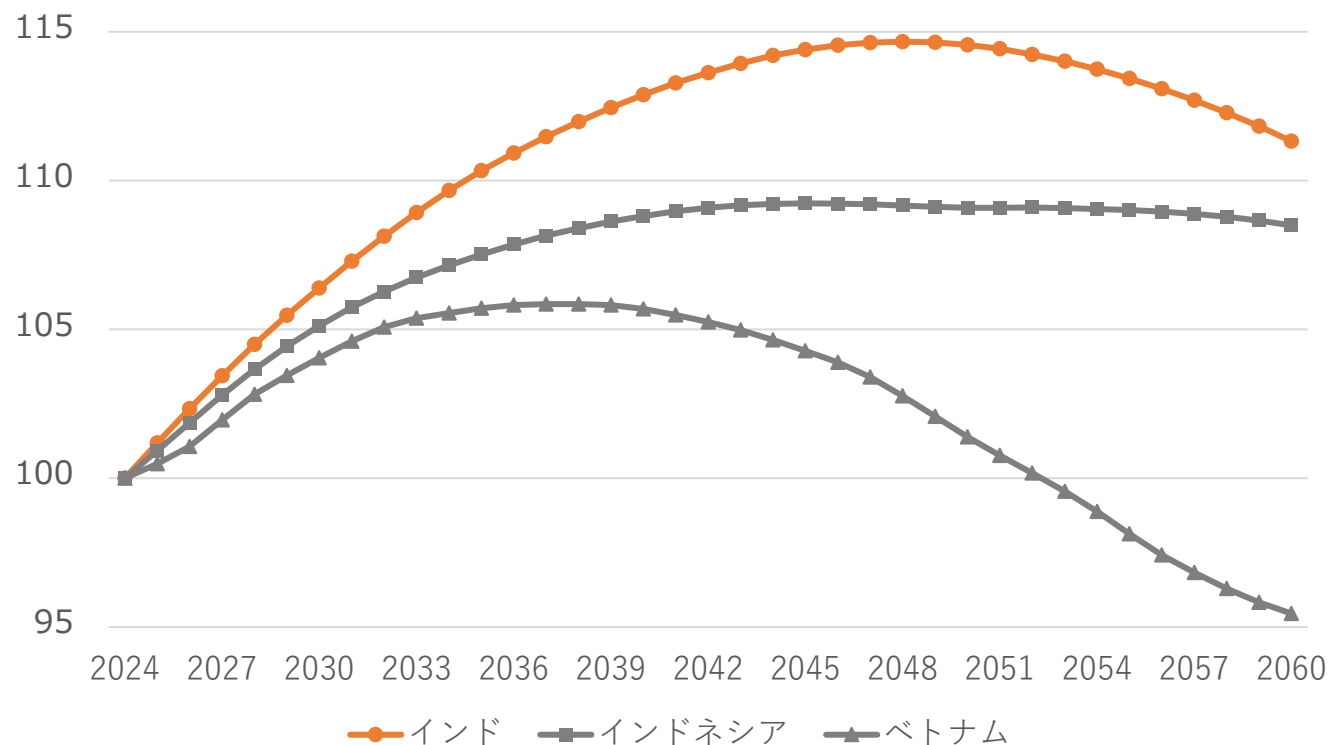
## インドからの人材確保策について なぜインドなのか

	インド	インドネシア
生産年齢人口 (2020年)	約10億人	約1.9億人
生産年齢人口 (2050年)	約11.3億人	約2.1億人
英語も通じるか	●	×
宗教上の配慮	牛肉NG ベジタリアン多	ハラール食、 礼拝、ラマダン、 ヒジャブ等
県内の コミュニティ	つくば周辺等	県内に広く在留
監理団体数	少	多

インドは現在・将来とも  
生産年齢人口が多く  
**送出しの余力**が大きい

インドネシアは  
既に県内に多く在留し  
**同胞・監理団体が多い**

各国の人口推計 (2024年人口を100とした場合の推移)



インドの人口ピークは  
**2048年**

ベトナムは2037年、インドネシアは2045年に  
減少に転じる見通し

世界最大の人口

約**14億人**

中国を抜いて  
世界一の人口大国

若い平均年齢

平均**28歳**

日本の平均年齢は  
約48歳

若者の高い失業率

大卒者で約**29%**  
中・高卒で約**12%**

若者の失業率が高い  
日本の失業率は約2.6%

語学力堪能

**英語**が共通語

憲法には22の公的言語  
多くの言語に触れるため  
語学力が堪能



## 大卒高度人材

技人国での入国を想定。  
ITのほか、機械工学等の  
人材も採用可能。



## ブルーカラー人材

製造業、農業、介護など  
実績のある送出機関と  
県内企業の橋渡し。



## 大卒高度人材

技人国での入国を想定。  
ITのほか、機械工学等の  
人材も採用可能。



## ブルーカラー人材

製造業、農業、介護など  
実績のある送出機関と  
県内企業の橋渡し。



▲2024年7月、インド・RV大学にて

## RV大学

人材の育成・送出し・受入れの  
相互協力に関する

# 共同声明を発出

## 県内企業とともに RV大学及びRV工科大学を 現地視察

日本式の品質管理手法を学んでいるなど、  
即戦力となり得る実践的なカリキュラム  
を確認。

2025年11月





現地視察の際に、学生へ

**茨城県**や**県内企業**を

**紹介**

参加企業の自社紹介や、日本で求められる人材像等について説明したほか、インド南部で行われるジョブフェア等の就職機会を周知。

2025年11月



## インドの有力大学生を対象に ジョブフェアを開催

県内企業9社がインド現地で企業説明・面接を実施。学生は覚書締結先であるアミティ大学の日本語講座受講生のほか、デリー大学、ネルー大学等の学生も含め延べ629名が参加。うち191名が面接に進み、現在選考中。  
(資料作成時点で5社17名が採用予定)

2026年1月

RV・アミティ大学以外でも、  
機会を捉えて

## 本県の魅力を発信

2025年度は、インド南部のSRM大学において  
ブースを設けて本県を紹介。

学生からは

「日本で働くには、いつ、どのような準備が必要か」  
など具体的な質問が多く寄せられたほか、  
用意したチラシは約20分程度で配布し終わるほど、  
日本での高い就労意欲が確認できた。

2026年2月





## 大卒高度人材

技人国での入国を想定。  
ITのほか、機械工学等の  
人材も採用可能。

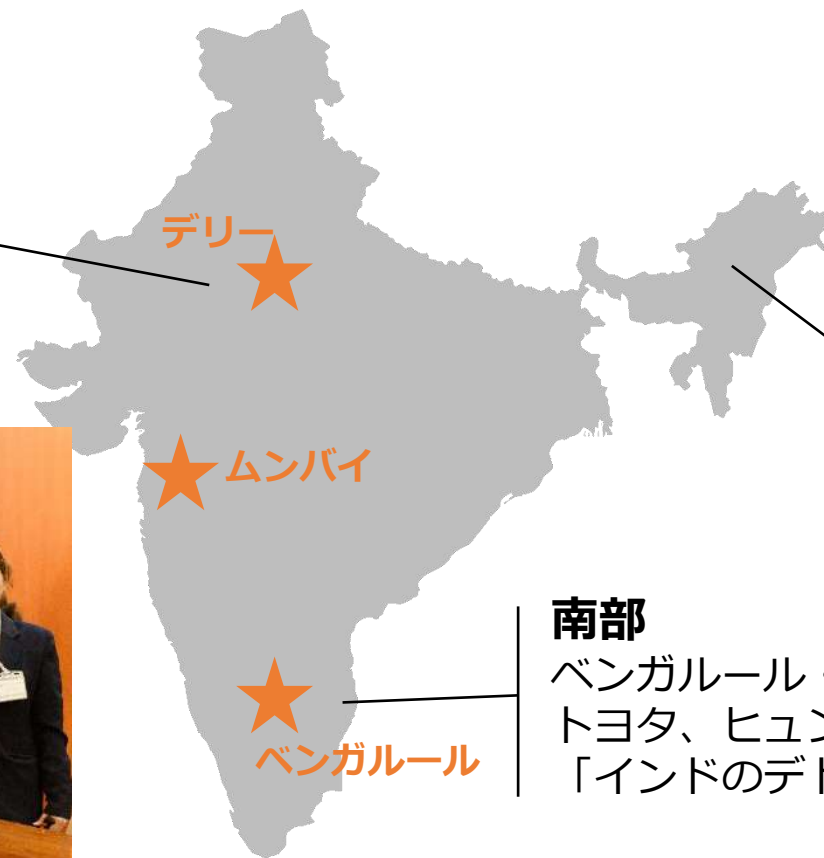


## ブルーカラー人材

製造業、農業、介護など  
実績のある送出機関と  
県内企業の橋渡し。

### デリー周辺

インドの首都であり、アクセス良好  
スズキやホンダの工場が所在  
また、送出機関のセンターも所在



### 北東部

モンゴロイド系で  
文化的にも東アジア寄り

### 南部

ベンガルール・チェンナイ周辺には、  
トヨタ、ヒュンダイ、ルノー日産等が所在  
「インドのデトロイト」

02

インドからの人材確保策について 送出機関の開拓・現地視察

インド人材採用に興味のある  
企業とともに

**現地送出機関の  
視察ツアー**を実施

2025年2月

2025年11月

2026年2月



**参加企業の声**

- **大卒の実習生がいるのはすごい。**
- **これならいけそうだと思えた。**
- **顔を見るだけでも優秀。**  
実習生という感じではない。

**今年度も開催予定！**



	大卒人材を 採用したい 企業向け	ブルーカラー人材 を受け入れたい 企業向け
知る	インド人材に関するセミナー	
深める	現地視察ツアー	現地視察ツアー
繋ぐ	ジョブフェア	

インド人材について 「知り」  
その理解を 「深め」  
インド人材と県内企業を 「繋ぐ」

最新のイベント情報は  
県庁HPから！



---

---

03

# 外国人材の受入環境整備について

03



優良企業を認定



外国人材の  
適正雇用を促進



県内外国人向けに  
生活・教育支援を提供



優良企業を認定



外国人材の  
適正雇用を促進



県内外国人向けに  
生活・教育支援を提供



外国人が共に活躍できる職場づくり  
を推進するため、2025年度に  
**認定制度を創設**

2026年2月、  
**先進企業1社**  
**優良企業15社**を認定



## 優良企業

認定基準17小項目のうち、  
8割（14項目）以上該当



## 先進企業

優良企業の要件を満たした上で、  
経営陣への参画 または 管理職への登用（複数名）

### 人材確保の 認定基準例

求人情報（求人票、募集サイト等）において、**やさしい日本語**を用いたり、  
写真や動画を活用したりするなど、外国人にとって**分かりやすい情報発信**に努めている。

### 異文化理解の 認定基準例

礼拝室の設置など**宗教等に配慮**している。

### 手続き支援の 認定基準例

社員寮や借り上げ社宅の整備、**住居探しのサポート**または  
賃貸物件の契約に係る連帯保証人となる等の支援を行っている。



### ✈️ 独自の採用・育成スキームを確立

インド提携大学（Charusat等）で採用  
→内定者にはオンラインで、日本文化や日本語能力・スキルを育成  
→入国



### 家族ぐるみ・定住を見据えた支援

専属の日本語講師が、  
社員だけでなく、**家族にも日本語教育を提供。**  
地域での孤立を防ぎ、家族単位での日本定着を支援



### 宗教・文化への細やかな配慮

休憩室の電子レンジをベジタリアン用・ノンベジタリアン用に分け、  
フレックス制度を活用しラマダン期間等も柔軟に対応可能

## 株式会社ふしちゃん（つくば市・農業）



### 民間保険活用で、受診控え・重病化を防止

- 社会保険とは別に民間保険への加入を推奨し、手続きを支援
- 医療費の自己負担（3割）を民間保険でカバーすることで、早めに病院へ受診しやすい環境を構築し、受診控えや重病化を防いでいる

## 株式会社俊光建設（坂東市・建設業）



### 宗教への理解促進

- 毎月、給料日にインドネシア人社員を含む社員全員に日頃の感謝の気持ちを込めて、鶏料理（フライドチキンや焼き鳥）をプレゼント
- 日本人社員にも宗教上の配慮が周知され、社内での理解促進に繋がっている

## 株式会社汎建製作所（笠間市・製造業）



### 特定技能2号を見据えたスキルアップ支援

- 会社負担により、日本語学校で日本語を学べる機会を提供
- 特定技能2号への移行希望者には、  
2号試験対策（ビジネスキャリア検定対策）も提供

## 社会福祉法人関耀会（筑西市・医療福祉）



### 地域での交流・共生

- 入社時に多言語資料でごみ出しや生活音に関するルールを説明しているほか、定期的に状況確認を行っている
- 花火大会等の祭り、日本家屋への見学や梨狩り体験等を通じて、  
地域での交流機会を提供している



優良企業を認定



外国人材の  
適正雇用を促進



県内外国人向けに  
生活・教育支援を提供

## 外国人材

**適正雇用3原則**を定め、

県内事業者・業界団体に

宣誓を勧奨。

不法就労者を  
雇わない、  
雇わせない、  
見過ごさない。

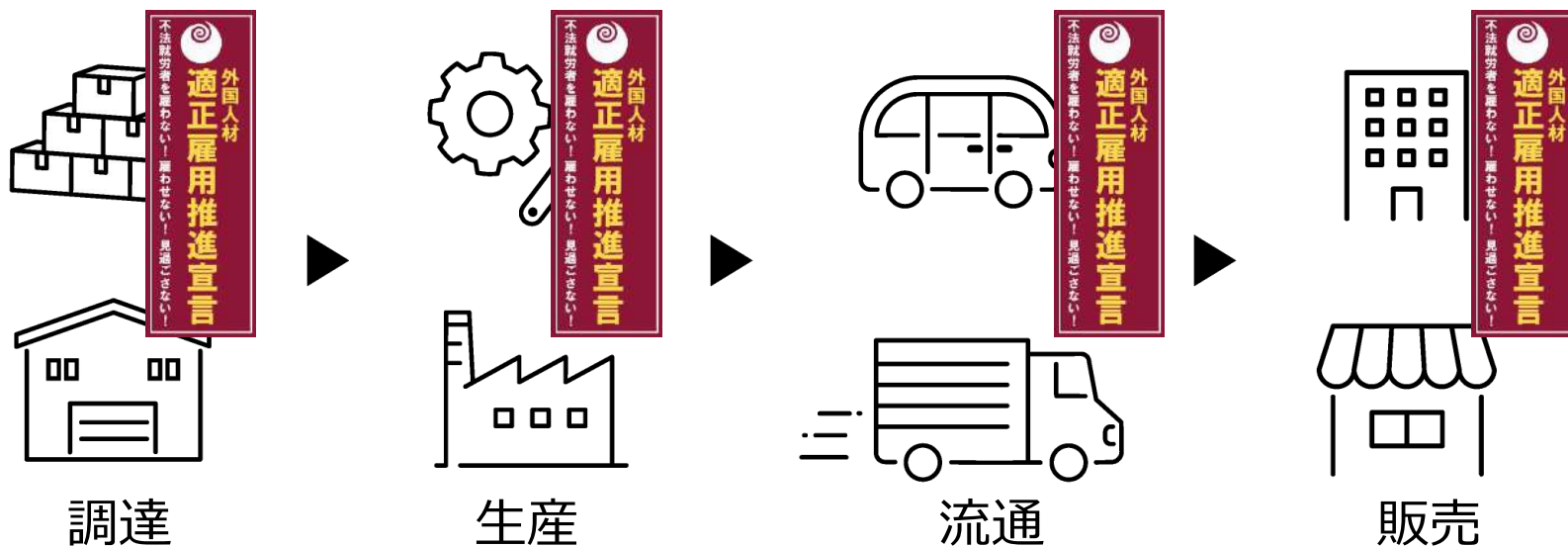


2025年4月25日には、  
第1号宣言事業者へ

**宣誓者標章贈呈**

**セレモニー**を実施

# 業界・サプライチェーン全体で**適正な雇用を促進**





優良企業を認定



外国人材の  
適正雇用を促進



県内外国人向けに  
生活・教育支援を提供

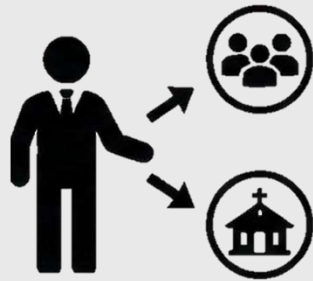
# 母語による 生活相談や 情報提供を実施

母語による相談・支援体制を強化し、県内在住の外国人の方も安心して暮らせる環境を構築するため、外国人コミュニティで活躍する方を「IBARAKIネイティブコミュニケーションサポーター」として認定。

2026年1月27日現在、104名21言語で生活相談や情報提供。

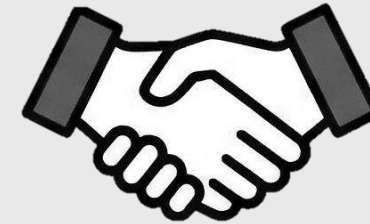


## 巡回啓発員の配置



- 県の巡回啓発員を配置し、宗教施設や外国食材店など、外国人が集まる場所を訪問
- **日本の生活習慣やルールについて啓発**

## 地域共生推進員の配置



- 地域共生推進員を配置し、市町村・関係団体への助言や、伴走支援を実施
- 地域社会において外国人が**円滑に溶け込むための仕組みづくり**を推進

## 医療機関・薬局に 遠隔通訳を無償提供

英語やベトナム語など32言語の医療通訳を無償で提供。  
24時間365日受付可能な電話通訳や、ビデオ通訳が利用可能。  
外国人向けには、病院に行く前の看護師相談から、病院を探して予約するときまでのサポートを電話で実施。

※ 医療機関・薬局での通訳は、当該機関の利用登録が必要です。



## 公立小中学校等に 日本語支援員を配置

日本語指導が必要な外国人児童生徒の多い公立学校を対象に支援員を配置し、日本語初期支援を実施。  
また、対象外の外国人児童生徒については、大学によるオンラインでの日本語初期支援を実施。

### 日本語支援員数

80人程度

前年度比約1.6倍 ↗

### 配置市町村数

20市町

前年度比2.5倍 ↗

### 支援対象児童生徒数

約1,600人


前年度比約2.9倍 ↗



# 支援が必要な高校で 日本語指導や 学校生活支援を実施

## 支援対象高校

10校

前年度+3校増   
重点校6校、支援校4校

重点校及び支援校を中心に  
日本語指導支援員の派遣、  
母語による相談体制の構築、  
言語能力に応じた習熟度別学習支援などを実施。

2026年度からは新たに、母語支援員の配置、  
通訳翻訳ソフトによる授業理解の支援を開始。



---

---

04

外国人材の定着に資する  
スキルアップ支援について

04



日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム  
の提供



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援



日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム  
の提供



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援



## 生活や就労に必要な 日本語学習を 無償で提供

外国人材を雇用する県内企業等に対して、e-ラーニングのアカウントを無償で提供し、外国人材が就労や生活に必要な日本語力を身につけることをサポート。



### 日本語能力試験JLPT 対策講座シリーズ

N5～N1までの全レベルに対応したコースを取り揃え。  
日常会話に対応するN3までは多言語字幕に対応しています。



### 特定技能1号試験 対策講座シリーズ

畜産農業、耕種農業、宿泊、外食、介護、飲食料品製造に対応。  
日本語能力N4以上の方が対象。



### 特定技能2号試験 対策講座シリーズ

飲食料品製造、外食、工業製品製造、宿泊に対応。  
日本語能力N3以上の方が対象。



### しごとの日本語 講座シリーズ

日本の職場で使う一般的な表現のほか、外食・接客や介護、  
ITエンジニア向けのビジネス会話にも対応。

## 企業管理者向けの レポート管理機能も 充実

企業の担当者は、管理者機能を使い、学習者の日々の学習時間やテストの点数を常に把握できます。

レポートでの出力も可能です。

レポート機能

検索条件

レポート選択※ 企業別学習者状況 x 企業名 選択してください。 国籍・地域 選択してください。

表示列※  全て選択  企業名  グループ名  学習者名  業種  国籍・地域  日本語レベル  実力診断テストの点数  受講コース名  
 視聴時間  単元テスト平均正答率  完成テスト平均正答率  獲得ポイント

CSV出力 検索

前 1 次 表示件数 20件 ▼

学習者名	業種	国籍・地域	日本語レベル	受講コース名	視聴時間	獲得ポイント
学習者氏名	宿泊業	ベトナム	N3	JLPT対策 N3	000:00:00	0
		ベトナム	N5		000:00:00	0
		ベトナム	N5		000:00:00	0
	食品製造業	ベトナム	無し	JLPT対策 N5	000:40:33	1
		ベトナム	N5		000:00:00	0
	介護	ベトナム	N5	JLPT対策 N4	000:28:16	0
	介護	タイ	無し	JLPT対策 N3	000:02:34	9
	外食関係	ベトナム	N5	JLPT対策 N3	000:00:00	0
		インドネシア	無し		000:00:00	0

## 利用申請はこちら



フォームに必要事項を入力いただければ、  
アカウント発行に必要な情報を伺うため、  
委託先の担当者からご連絡いたします。

## これひとつで、ゼロから日本語マスター

### 日本語学習アプリ

- ✓ JLPT N5~N1
- ✓ 日本語会話
- ✓ ビジネス日本語





日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム  
の提供



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援

# 定着に繋がる在留資格 特定技能2号への 移行を支援

1期生は2025年12月から支援スタート

飲食料品製造業

工業製品製造業

『特定技能2号』への移行対策、  
自社だけで抱えていませんか？

受講料：**無料**

募集人数： 飲食料品製造業 10名  
工業製品製造業 8名

事前説明会： 2025年11月28日(金) 13時30分～  
オンライン開催。当日のご参加が難しい方も、  
お申し込みいただければアーカイブをご覧ください。

事前説明会のご案内

移行支援プログラム

特定技能2号



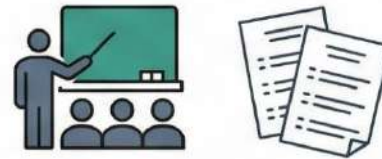
### 日本語学習伴走支援 8か月間



- マンツーマンのオンラインコーチング
- 学習計画の作成・進捗管理を行うほか、発話練習等も実施
- N4→N3へのステップアップを目指す

### 試験対策講座

飲食：2か月間 工業：8か月間



- オンラインの**集合型研修**
- 通常の講義に加え、演習・模擬試験やその解説も実施
- 工業製品製造業は、**ビジネスキャリア検定対策も提供**

試験合格を目指す！



日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム  
の提供



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援



茨城県

茨城県主催

令和7年度介護職種技能実習生等  
国家試験対策支援事業

受講  
無料

# 受講者 募集

介護の現場で役立つ実践的な  
日本語研修 & 国家試験対策研修を  
無料で受講できます！

定員 **45名** | 日本語研修 30名  
国家試験対策研修 15名

**対象** 茨城県内で就労する介護職種の技能実習生  
又は介護分野における特定技能1号人材  
※「茨城県コース」で来日した技能実習生等も対象です

**受講要件・期間**

- 日本語研修クラス(全44回)
  - 【要件】
    - ・初級 2028年1月国家試験受験予定の方
    - ・初中級 2027年1月国家試験受験予定の方
  - 【期間】2025年5月～2026年3月
    - ・木曜日 17:00～18:40 (初回 5月8日)
    - ・金曜日 17:00～18:40 (初回 5月9日)
- 国家試験対策クラス(全36回)
  - 【要件】
    - ・2026年1月の国家試験を受験予定かつ  
JLPT N3 相当以上の方
  - 【期間】2025年5月～2026年1月
    - ・水曜日 18:30～20:10 (初回 5月7日)

**実施方法**

ハイブリッド型研修  
(eラーニング+オンラインライブ授業)

※受講環境(インターネット、使用端末、ヘッドセット)は  
受入機関に手配いただきます。

長期にわたり介護分野で活躍する外国人材を  
確保するため、

# 介護福祉士国家試験 に向けた研修を提供

県内の介護施設等で就労し、  
今後国家試験を受験予定の技能実習生または特定技能1号外国人を対象に、  
日本語研修及び国家試験対策研修からなる  
e-ラーニング及びオンライン授業を提供。

※参考：2025年度事業募集チラシ

2025年度は、第38回～第40回国家試験受験予定者を対象に  
**在留年数や日本語レベルに応じたクラス**を提供

来日1～3年目

**日本語研修（2クラス）**  
初級クラス・初中級クラス

- e-ラーニングによる動画レッスン・課題・予習・復習（44時間分）
- **オンラインライブ授業**でアウトプット（73.3時間分）

来日4～5年目

**国家試験対策研修（1クラス）**

- e-ラーニングにより実践問題に取り組み、解説動画を視聴（21時間分）
- **オンラインライブ授業**で問題解説、各単元に必要な知識を習得（60時間分）
- 年2回の**模擬試験**を受験



日本語学習e-ラーニングを  
無償提供



特定技能2号  
移行支援プログラム  
の提供



介護福祉士国家試験  
に向けた研修の提供



農業分野における  
外国人材の資格取得支援

農業分野において、外国人労働者に選ばれ、  
長く働いてもらうことができる県を目指すため、

# 農作業に必要な 資格取得等に係る経費を支援

補助対象経費

特定技能外国人の農作業に  
必要な資格取得等にかかる経費

補助事業者

特定技能所属機関（受入農家等）

補助対象の資格

普通自動車免許  
大型特殊自動車免許（農耕車限定）  
フォークリフト運転技能講習 等 9 種

## 農業分野の外国人材の資格取得を支援します！

～茨城県外国人農業労働力確保総合支援事業～

茨城県では、農業分野において外国人労働者に選ばれる県を目指すため、農業分野の特定技能外国人が資格取得や講習受講をするための経費を負担する特定技能所属機関に対し、予算の範囲内で補助金を交付します。

### 交付対象事業

補助対象経費	補助事業者
特定技能外国人の農作業に必要な資格取得等に係る経費 ※農業分野以外は補助対象外	特定技能所属機関 (受入れ農家等)

### (補助対象の資格及び補助基準額)

資格名称	補助基準額
普通自動車免許	9,000円
大型特殊自動車免許（農耕車限定）	8,000円
刈払機取扱安全衛生教育講習	13,000円
フォークリフト運転技能講習	49,000円
ショベルローダー等運転技能講習	47,000円
小型車両系建設機械運転技能講習	19,000円
はい作業主任者技能講習	18,000円
玉掛け技能講習	30,000円
床上操作式クレーン運転技能講習	37,000円



※資格取得に要した経費（講習受講料等）と補助基準額を比較し、いずれが低い額が補助金額となります。詳細はホームページをご覧ください。

### 補助対象期間

25年4月1日～26年2月28日

※補助金の交付を受けるには、補助対象期間内に資格を取得し、県に補助金の交付申請をしていただく必要があります。

【お問い合わせ・交付申請先】  
茨城県農林水産部農業経営課 就農・農業参入支援室  
〒310-8555 茨城県水戸市笠原町978-6  
TEL:029-301-3844 FAX:029-301-3879

ホームページURL



---

---

05

# 外国人版いきばらき幸福度指標 について

05





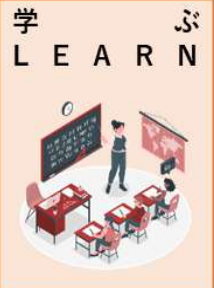
2024年度に

# 外国人版 幸福度指標

を策定

本県の強み・弱みを、政府統計等を活用した客観的な14の指標で可視化させ、施策の充実・強化につなげている。

▶▶本県の総合順位は **2位**  
(2025年度評価結果)

	指標名	指標値	スコア	分野順位/スコア	総合順位/スコア
 働 W O R K	貯金仕送りしやすさ指数	1.10pt (+0.38pt)	1.10 (+0.38)	4位(2位up) 0.73(+0.14) ↑	2位(2位up) 2.18(+0.38) ↑
	日本人と外国人の共働率	2.9%	0.57		
	外国人雇用事業所率	6.1%	1.60		
	専門的・技術的人材率	29.1% (+4.1pt)	0.28 (+0.31)		
	外国人労働者の失踪者率	1.4% (-1.0pt)	0.11 (+0.01)		
 住 L I V E	日本人と外国人の共生率	3.2% (+0.3pt)	1.03 (+0.02)	2位(3位up) 0.95(+0.16) ↑	
	外国人相談窓口設置率	20.5%	-0.21		
	地域(生徒)の英語力	36.1% (-2.6pt)	0.71 (-0.40)		
	日本語教室設置率	93.2%(+6.8pt)	1.56(+0.33)		
	外国人患者受入医療機関率	4.6% (+1.5pt)	1.65 (+0.82)		
 学 L E A R N	外国人児童・生徒率	1.8% (+0.2pt)	1.31 (+0.11)	5位(1位up) 0.50(+0.09) ↑	
	日本語指導を必要とする児童・生徒への支援体制	11.6人 / 支援員1人	-0.30		
	外国人生徒向け入学特別定員枠等の設定率	100% (±0pt)	0.85 (+0.01)		
	留学生率	0.2% (+0.1pt)	0.13 (+0.25)		

※ 表中カッコ書きは前年度からの増減



## 海外でも周知し 本県の魅力発信 に活用

東京に近いとともに、  
家賃が東京の約半額であることなどをPRし、  
茨城県を選んでもらえるよう周知

---

---

ご紹介した県の支援策についての詳細は  
茨城県外国人材支援センターまで  
**お気軽にお問い合わせください！**

### 茨城県外国人材支援センター

---

所在地 ザ・ヒロサワ・シティ会館分館1階（水戸市千波町後川745）

---

サイト <https://ifc.ibaraki.jp/>

---

電話番号 029-239-3304 9:00～17:00（土日祝祭日及び年末年始を除く）

---

